



発行日 2016. 12. 26

生活クラブ連合会
TEL:03-5291-6700
FAX:03-5285-1839

★夢都里路クラブの援農に初めて参加された方の、新鮮な感想です

夢都里路クラブの秋企画には、60名ほどの方が応募、そのうち、24名の方は、初めての方です。

●「白菜を抱え畑で見た夕日の美しさは忘れられない！」（秋冬白菜の収穫作業；JA加美よつば）

・白菜を根本から切り、根元の周りに残った葉っぱを切落し、土がついたらタオルで拭いてきれいにしてからコンテナに詰めます。指導して下さったJAの方たちがとても親切で説明もわかりやすかったです。参加者が4人でしたが、皆さんと楽しく作業できました。畑の隅に積まれた真っ白な白菜を見たときはとても嬉しく、収穫の喜びを感じることが出来ました。微力ながらお手伝いできてよかったです。宿泊先のおりざの森の雰囲気がよく、お食事もとても美味しく満足でした。2日目の作業後に温泉に連れて行って頂いて、冷えた体を温めることが出来て疲れも取れました。収穫した白菜はとてもみずみずしくきれいでした。白菜を抱えたまま畑から見た夕日の美しさは忘れられません。（神奈川、50代女性）



生育した白菜を選んで収穫

●「大きなキウイが鈴なりでした！」（キウイフルーツの収穫：栃木県開拓農協）

・屋外での収穫作業と屋内で収穫したキウイの選別作業を行いました。初めて夢都里路の企画に参加しましたが、受け入れ農家さんをはじめ、農協の方、参加者の方、みなさん親切で居心地よかったです。また他の参加者もいたことで、みなさんが気づいた点や疑問なども共有できたことは私自身にも置き換える事ができました。キウイは思った以上に沢山の実がなっていました。そしてキウイの木は、思った以上に背が低く、背の高い方は収穫するのに腰をかがませなければいけないので大変な作業になるので、やはり女性向きの企画だと実感しました。（神奈川、30代女性）



鈴なりのキウイフルーツ

●「みかんの収穫はみかんの稔る丘での作業でした」
収穫とみかん缶原料みかんの皮むき：日本果実工業（株）



・産地及び生産者との交流と生産者の地道な努力や産地で困っている事が知れてよかったです。消費材がしっかり作られ、価格もリーズナブルと再確認しました。子供達も又食べ続けていこうし、その他の食材も食べてみたいと思いました。生産者との交流という点では有意義だったです。（東京、60代女性）

★加夢onくらぶ農園4期 精算会をしました

4年目のサラダ玉ネギの栽培、出荷、精算が終わりました。収益は14万円余となり、参加者で回数に応じて分け合いました。今期は、定植直前の9月の関東・東北豪雨により加夢onくらぶ農園も冠水し、看板までも流されるという被害を受けましたが、4年目のサラダ玉ねぎの栽培が無事終了し、生活クラブへの出荷量は2050kgとなり、規格外品を仙台市場に出荷した460kgを合わせると、昨年の1.4倍となりました。



第4期収支は、収入 235,216円、経費（苗代、資材代、乾燥調製利用料、部会費）98,023円、差引 137,193円円となり、10人のメンバーで分けました。

メンバーからは、「参加の回が多くなるにつれ作業内容の理解が深まり、気持ちも楽になりました。同じ圃場で愛着も生まれ、次の参加も楽しみにします」「一連の作業に参加でき、消費者でいるばかりでは分からない現場を感じることが出来ます。来年の収穫がどのくらいになるのか？楽しみです」の声が上がりました。

★夢都里路くらぶフェア2017春のお知らせ

♥2月25日（土）13時（新宿）

♥3月4日（土）13時半（大阪）

企画への申込は、夢都里路くらぶ TEL:03-5291-6700 まで（電話番号変わりました）

次号発行予定 1/20ごろ